

平成 19 年度 第 4 回事業推進委員会・議事録

開催日 : 平成 19 年 7 月 11 日 (水) 午後 5 時から午後 7 時 00 分
 場所 : 京都コンピュータ学院 京都駅前校 1 階 会議室
 メンバ : 委員長 京都電子計算 (株) 駒井 一正
 副委員長 島津エス・ディー (株) 山本 孝
 委員 アド・プロヴィジョン (株) 河合 博康 (欠席)
 京都システムズ(株)河合委員長代理 中島 義雄
 委員 (株)京信システムサービス 中川 敦
 委員 (株)近畿リサーチセンター 小島 耕一郎
 委員 けいしんシステムリサーチ (株) 小野 隆夫 (欠席)
 委員 (株)ケーケーシー情報システム 宇野 悟史
 委員 総合システムサービス (株) 古川 峰生
 委員 (株) たけびし 中村 徹 (欠席)
 委員 ワールドビジネスセンター (株) 石黒 謙一
 委員 中信コンピューターアンドコミュニケーション(株) 三上 雅弘
 委員 システムプロデュース(株) 中川 茂之
 事務局長 京都コンピュータ学院 和田 壽郎

主たる議題 (議事進行は駒井委員長が行う)

1. 各委員会活動の件
2. 賛助会員増強の件 (京都府商工部長との意見交換と具体的対策及び行動)
3. 京情協OB会の件 (理事会報告案)
4. 事務局報告
 - ①理事会上程議案について
 - ②第 1 四半期収支実績について (理事会報告案説明)

1. 各委員会活動の件

- 1) 地域情報化委員会報告 (中川委員長より下記報告書により説明があった。)

平成 19 年第 1 四半期 地域情報化委員会活動報告	平成 19 年 7 月 11 日
地域情報化委員会 例会 ・開催は年に 7 回を予定している。 4/19 6/21 8/21 10/16 12/18 2/19 3/18 ・19 年度に予定されている事業を円滑に進めて行く為に進捗状況の確認及びその後の対応策をこの地域情報化委員会で決めていく。 4月 19 日 参加人員 : 9 名 ・平成 19 年度の事業計画を再確認する。 ・今期、地域情報化委員会として新たに取り組む『リクルートにおける大学との連携』については、近隣の大学と連携を図り、当協会企業の PR・重点取組・企業実態を理解して貰う等の活動を行う事とした。 ・同志社大学の小林氏から大学での講座受け持ちについて提案があった。提案内容も含めた今期の活動については次回に決定する。 6月 21 日 参加人員 : 9 名 ・『リクルート活動に関する大学との連携』における活動案の検討を行った。	

- ・大学との連携だけに留まらず、広義の『人材確保』における取り組みを地域情報化委員会として行っていく事を確認した。
- ・今期に取り組む項目ならびに担当を決定した。
- ・同志社大学での講座受け持ちについては、各社が持ち寄った講義案では13回の講義数を満たす事は困難との判断で今回は見送る事とした。

1. リクルートにおける大学との連携

- ・極端な売り手市場となった人材の採用について近隣の大学と連携を図り、当協会企業のPR・重点取組・企業実態を理解して貰う等の採用活動を行う仕組みの構築を行う。
- ・また大学との連携だけに留まらず、広義の『人材確保』における取り組みを地域情報化委員会として行っていく。

4月11日 大学コンソーシアム京都を訪問

- ・中川と桧山副委員長で訪問を行い、IT業界のイメージアップを目的とした学生向けセミナーへの協力体制や、京情協として団体でインターンシップに登録可能かどうかを確認したが、両件とも京情協だけに特別な協力は行えないとの事だった。

《取り組む項目と今期の活動範囲》

1. 学生向け業界解説資料（ガイドブック）の作成・配付⇒今期は、府外の他団体が発行している資料を調査。
2. 近隣大学との採用活動に関する長期的な連携確立を目指した広報活動
⇒今期は、何校かピックアップした大学を訪問、情報収集を行う。
ガイドブックや企業PR資料、インターンシップ、合同企業説明会などの活動にする大学側の意見・反応を探る。
3. 会員企業向け新卒採用支援セミナー開催
⇒各企業の採用活動前に一度、採用担当者向けのセミナーを実施する。
4. 新卒採用の機会の提供
⇒京情協主催の合同企業説明会の開催や、近隣の大学の学内企業説明に京情協としてエントリーする。ただし今期は、機会の提供に向けての調査・準備期間とする。
5. 諸々の採用に関する情報を会員企業に発信⇒随時、実施。

7月9日 正副委員長会議を開催

- ・今期の五つの活動項目に対して具体的な活動内容を洗い出し、それぞれに納期を設定した。

2. IT コンソーシアム京都関係

- ・IT コンソーシアム京都の4つの部会活動に関わり活動概要を会員へ広報する。
ネットワーク部会
医療情報化部会
地上デジタル放送部会
情報セキュリティ部会
- ・6月21日の委員会で4部会の担当者を再確認した。
ネットワーク部会：徳増氏
医療情報化部会：馬場氏
地上デジタル放送部会：中川
情報セキュリティ部会：猪飼氏、藤関氏
- ・7月27日 地上デジタル放送活用部会（第1回）が開催される。
中川委員長が出席の予定

3. 賀詞交歓の新春セミナー

- ・賀詞交歓の併設行事であるセミナーを担当する。
テーマの選定、準備及び当日の運営を行う。
6月21日の委員会で今回お願いする講師の先生を決定した。
- ・ ANIA ちば大会で行われた3講演のうち新春セミナーの候補として
①「レスキューロボットの実用化に向けての取り組み」、②「DNA の時代を迎えて」) に関して和田事務局長より紹介があった。
委員会で検討を行った結果新春セミナーとしては①で進める事とし、講師の先生との交渉などを和田事務局長にお願いした。講師は未来ロボット技術研究 センターの室長 先川原正浩先生。交渉頂いた結果、6月27日に先川原先生から新春セミナーの講演の承諾を頂いた。テーマ(演題)や機器設営など詳細については後日に相談させて頂く事とした。

4. その他

- ・京情協の有様
他府県の情報産業団体の動向に着目し必要であれば広報を行う。
- ・試作産業創出関連
動向に着目し必要であれば広報を行う。

2) 経営委員会報告(小島委員長より以下のとおり報告があった。)

平成19年7月10日

業推進委員長殿

経営委員長 小島耕一郎

平成19年度経営委員会第一四半期活動報告(理事会報告用)

1. 第1回定例経営委員会及び景気短観調査

日時: 平成19年5月17日

場所: 京都コンピュータ学院京都駅前校 西館4階会議室

出席者: 13名

議題: ①景気短観調査(4~6月)

②19年度経営委員会行事予定報告

③事務局報告その他

2. 府民セミナー開催

日時: 平成19年5月28日 15時30分~17時30分

場所: 平安会館

テーマ: 「医療画像システムによる診断支援」

講師: 英保 茂氏(京都情報大学院大学教授)

参加者: 約70名

3. 第1回経営研究会開催予定

日時: 平成19年7月19日 15時~17時

場所: 京都コンピュータ学院京都駅前校 西館4階会議室

テーマ: 「J-SOX法について」

講師: 宗平 順己氏(NPO法人ITC京都)

以上

3) 広報委員会（委員長欠席に付き、中島副委員長より以下のとおり報告された。）

平成18年度広報委員会事業案

- a) インターキョウト発行（34～37号）
- b) Web情報発信の強化（タイムリーな情報更新）
- c) 20年度会員名簿作成
- d) 会員増強活動

今年度の担当

- インターキョウト → 主担当：横山委員、副担当：伏見委員
- 会員名簿 → 主担当：広瀬委員、釘宮委員
- Web → 主担当：田中委員・伏見委員、サーバー管理：荻野委員
- ニュースリリース対応 → 主担当：湯下委員・福本委員
- 議事進行：河合委員長、議事録作成：中島副委員長

- 広報委員の役割分担（委員会内部の情報や計画を把握し、広報活動に反映させる）
 - 事業推進委員会 → 河合、中島
 - 技術委員会 → 伏見、横山
 - 経営委員会 → 荻野、田中、釘宮
 - 地域情報化委員会 → 福本、広瀬、湯下

2007年度広報委員会活動報告

1 > 5月11日 第1回委員会

①インターキョウト34号の企画

各委員会の今年度方針掲載記事依頼担当

事業推進委員会・駒井委員長 → 中島委員担当

技術委員会・三上委員長 → 伏見委員担当

経営委員会・小島委員長 → 荻野委員担当

広報委員会・河合委員長 → 河合委員長担当

地域情報化委員会・中川委員長 → 福本委員担当

②Webサイトの保守・更新について

事務局からのメール情報を広報委員にも配信する。

広報委員は少なくとも週2～3回程度はWebにアクセスし、

期限切れ情報の有無をチェックする。

2 > 6月15日 第2回委員会

①インターキョウト34号の内容確認・校正

②Web

・前回委員会での決定事項確認

・Web更新情報の配信

会員の関心を引き付けるためにもWeb更新情報を積極的に配信。

更新履歴や配信チェックシートを作成してこれを管理。

入退会情報について、タイムリーにその都度配信する。

事業推進委員会に対する依頼事項

③各委員の役割分担を決定

● 6月30日 インターキョウト34号 発行

（インターキョウト」の発行準備状況および記事内容の概要について説明

4) 技術委員会 (三上委員長より以下のとおり報告された。)

平成19年度第1四半期技術委員会活動報告

1. 技術委員会の開催と審議内容委員会開催予定：4月、8月を除く各月第2火曜日、10回を予定
第1回 (5月8日) 参加者10名
①委員紹介、今年度事業計画の確認と実施にむけてのスケジュール、役割分担を決定
②「SE/システム高度化研究会」については3研究会の開催と世話役を決定
第2回 (6月12日) 参加者10名 技術委員メンバー交代
①「19年度版情報技術マップ」の調査項目を決定、事務局経由で会員に調査依頼
②「SE/システム高度化研究会」キックオフセミナーの開催について審議
2. 情報技術マップについて
18年度に引き続き実施し、技術動向の変化を観測
6月19日付メールにて事務局より会員に調査依頼済み
3. SE/システム高度化研究会について
(1) キックオフセミナー
① 開催日時 平成19年9月11日 (火) 16時～18時
② 開催場所 平安会館
③ セミナー・「プロジェクトのあり方」田上淳一氏 (ITC京都)
・「SEと言う仕事」上原守 (ITC京都)
④ 分科会 各研究会別に参加者の名刺交換

(2) SE/システム高度化研究会

(3) 7月下旬に開催案内を配布し研究会参加者を募集する
4. 情報化月間オープンセミナー 10月12日開催予定。詳細検討中
5. 技術セミナー 平成20年2月8日開催予定。詳細検討中

2. 賛助会員増強の件

駒井委員長より京都府商工部 山下明晃部長を訪問し、京情協の会員増強について現状説明を行い、府に対し協力要請を行ったことが報告された。(内容は別添資料参照)

訪問日 平成19年6月20日

訪問者 駒井一正事業推進委員長、宇野悟史委員

3. 京情協OB会の件 (理事会報告案)

平成19年3月16日開催の理事会において、OB会発足について承認され、具体的な運営については事業推進委員会で検討することになっており、駒井委員長より以下のとおり具体案が示され、次回開催 (平成19年7月20日) の理事会にて報告し、理事会の了解を得ることとした。

京情協OB会（仮称）について（案）

1. 名称 本会は「京情協OB会」（仮称）と称す。
2. 設置目的
 - ①協会運営にアイデアや感性などを活かせる社交の場をつくり、魅力ある楽しい協会作りを目指す。
 - ②本協会におけるOB・OG間相互の交流を促進し、会員企業各社の更なる親密土を増進する。
 - ③本協会主催または他団体との共催イベント当への参画を促し、魅力ある行事運営に寄与する。
 - ④本協会OB・OGの参加できる社交の場を提供し、地域社会の文化伝承に努める。
3. OB会メンバー
本協会の元役員・役員・関係者による。年齢制限なし。年会費は無料、但し、各種行事の参加費用は原則として実費徴収とする。
4. OB会開催
本協会員との親睦会を開催する。
5. 行事の運営
本会は、本協会構成員相互の親睦に寄与する行事を司る。
総会時の親睦会や各種イベントなどを企画・運営する。
6. 世話人
会のスムーズな運営のため世話人をおく。
世話人はメンバーの互選による。

4. 事務局報告

- 1) 理事会上程議案について
- 2) 第1四半期収支実績について（理事会報告案説明）

以上をもって委員会議事は終了し午後7時閉会した。

次回委員会は、

日時 平成19年8月8(水) 午後4時30分～6時30分

場所 京都コンピュータ学院 京都駅前校

1階インフォメーションルーム

以 上